

# パトロール統計2022 on Shingu Beach

## ○ パトロール総日数

20日間 (7/9・10・16・17・18・23・24・30・31・8/6・7・10・11・12・13・14・20・21・27・28)

## ○ パトロール総時間

148時間14分 (平均:7時間25分/日)

## ○ 総入込数

延べ約4,315名 (パトロール実施日のみの延べ海水浴客数)

## ○ ライフセーバー人数

延べ170人 (平均:8.50人/日、min4人、max13人)

## ○ 遊泳条件

遊泳可:12日 遊泳注意:8日 遊泳禁止:0日 (途中変更がある日は、その日のうち一番悪い遊泳条件)

## ○ 子ども用 PFD 無料貸出

20日:292着

## ○ アクシデント

重溺者救助	0件	0名
軽溺者救助	1件	1名
安全移送	6件	8名
First Aid	3件	3名
迷子捜索	0件	0名
問題行動等対応	2件	

## ○ アクシデントの内訳

(※【】内は件数)

救 助	重溺者救助	軽溺者救助	安全移送
疲労			2名【1件】
風に流される			4名【4件】
沿岸流に流される			2名【1件】
急深にはまる		1名【1件】	
合計	0名【0件】	1名【1件】	8名【6件】

First Aid	救急要請	病院受診推奨	手当て
切創		1名	1名
ウニトゲ			1名
合計	0名	1名	2名

問題行動等対応	警察通報	海保通報	LS対応
PWC 進入		1件	1件
合計	0件	1件	1件

今年は梅雨期間が観測史上最短の17日間で6/28に梅雨明けが発表された、長い夏となりました。しかし、コロナの影響もまだ残るのか、遊泳客は少なめのシーズンでした。

新宮ライフセービングクラブでは、7/8～8/28の海の家「新宮屋」営業日52日中、土・日・祝日を中心に20日間（計148時間14分）に延べ170名のライフセーバーがパトロールを実施し、8名の安全移送、1名の軽溺者救助、3名へのFirst Aidを行っています。

また、H27年から実施している子ども用PFD無償レンタルは、今年もPFD保有数の更なる増強を図りました。子ども用PFD無償レンタル利用数は延べ292着であり、子どもたちの海水浴安全に大きく貢献できました。

シーズン	パトロール総日数(時間)	総入込数	延べLS数	平均LS数	重溺救助	軽溺救助	安全移送	FirstAid	迷子捜索	PFD
H22年	15日(84時間11分)	4,900名	73名	4.87名	0名	0名	11名	10名	0名	-
H23年	17日(101時間36分)	6,250名	171名	10.06名	0名	2名	42名	8名	2名	-
H24年	18日(116時間46分)	7,860名	278名	15.44名	0名	0名	26名	4名	1名	-
H25年	18日(117時間23分)	7,260名	292名	16.22名	0名	0名	30名	6名	5名	-
H26年	15日(100時間57分)	5,950名	227名	15.13名	0名	0名	9名	15名	4名	-
H27年	22日(153時間53分)	21,700名	253名	11.50名	0名	5名	17名	10名	3名	10着
H28年	18日(126時間15分)	6,830名	203名	11.28名	0名	3名	22名	18名	4名	295着
H29年	19日(132時間20分)	6,390名	170名	8.95名	0名	2名	15名	10名	2名	213着
H30年	16日(110時間34分)	6,340名	117名	7.31名	1名	2名	21名	10名	3名	210着
R1年	16日(103時間25分)	5,215名	122名	7.63名	0名	0名	9名	27名	0名	173着
R2年	0日(0分)不開設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
R3年	15日(105時間27分)	3,485名	112名	7.46名	0名	0名	18名	3名	0名	243着
R4年	20日(148時間14分)	4,315名	170名	8.50名	0名	1名	8名	3名	0名	292着

今年の救助やFA件数が減少傾向であるのは、総入込数の減少傾向に加えて、パトロールスキルの向上によって、声かけや危険個所配備による事故予防が功を奏していると考察しています。

新宮海岸では消波ブロックにより、水深が深い所と浅い所が扇状に変化しています。その水深や沿岸流・離岸流、風の流れについての事前広報活動や、エリア制限が事故予防に必要と考えています。

よって、今後は注意喚起看板の設置やエリアブイ設置などの、より効果的で実効性が高い海水浴エリア環境を検討し、更なる事故防止を模索していきたいと考えています。

さらに、地域の子どもたちにこれらの危険性や海の知識を伝えていくことも重要な活動であり、これからも力を入れていきたい活動です。

#### 用語の意味

重溺者：意識不明の溺者

軽溺者：意識はあるが自力で浮くことが困難な溺者

安全移送：自力で浮くことはできるが、自ら安全な位置や浜に移動することができない者の移送

First Aid：応急手当（心肺停止以外の傷者に対し、その状態を悪化させないための最低限の諸手当）

PFD：Personal Floatation Device（救命胴衣。通称：ライフジャケット）

PWC：Personal Water Craft（水上バイク。通称：ジェットスキーなど）

2022年 パトロール風景



特定非営利活動法人 新宮ライフセービングクラブ